

直動式減圧弁

P110-2S型 減圧弁

Type P110-2S Pressure Reducing Valves

液体用

禁油仕上品

1

減圧弁
(液体用)

- 接液部はSUS製ですからさびの心配は不要です。
- 直動式減圧弁のため、作動が安定です。
- 一次圧バランス方式を採用しているため、二次側圧力は一次側圧力の変動の影響をほとんど受けません。
- 弁体に合成ゴムを使用しているため、弁閉止時の止りは良好です。
- 取付姿勢は水平配管・垂直配管のどちらでも使用可能です。
- 一次側・二次側には圧力計取付け用タップ穴が設けてあります。



■仕様及び材料

流体	呼び径	圧力 MPa		温度 °C	主要部材料				管接続	
		一次側	二次側 設定範囲		弁箱	弁体 ダイヤフラム	弁座	弁棒	圧力計 取付穴	フランジ形
水 温水 その他の 非腐食性 液体	20~50	0.1 ~ 1.0	0.05 ~ 0.35	0 ~ 80	ステンレス鋼 鋳鋼	合成ゴム	ステンレス鋼	ステンレス鋼	JIS Rc ^{1/4} めねじ 全面座	JIS 10K

備考 二次側設定範囲0.03~0.15MPa及び0.1~0.7MPaのものも製作致します。

■性能

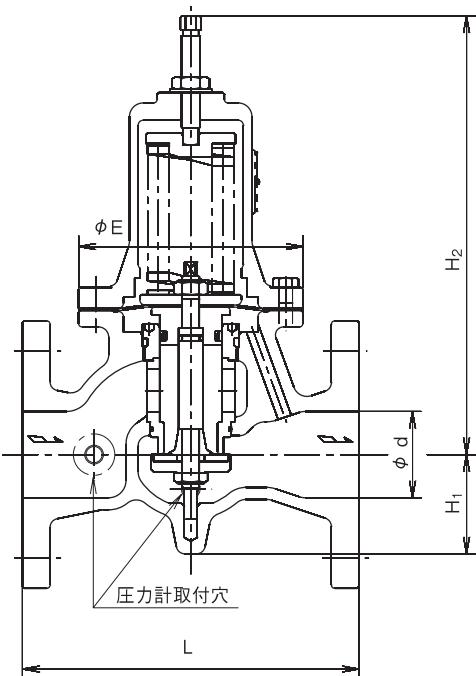
呼び径	最小設定差圧 MPa	最小調整可能流量 ℓ /min	弁容量		オフセット MPa	締切り昇圧	弁座漏れ量
			Cv値	最大流量 ℓ /min			
20	0.05	0.5	2.6	55	0.07 以下	0.02 以下	定格流量の 0.01% 以下
			3.9	85			
		2	6.3	120			
			8.3	150			
			13	250			

流量特性図



備考 弁容量（定格流量）は、Cv値によって計算された流量 $(Q = \frac{Cv \times \sqrt{\Delta P}}{0.696})$ と最大流量の小さい方の流量となります。
なお、 ΔP は弁前後の差圧 (kPa) です。

■構造及び寸法



寸法・質量

(mm, kg)

呼び径	d	L	H ₁	H ₂	E	質量
20	25	160	50	197	100	5.5
25	25	160	50	197	100	6.5
32	32	175	49	260	130	10.0
40	32	175	49	260	130	10.5
50	50	195	58	276	130	13.0

■配管例

